



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



大垣市マスコットキャラクター「おがっくん・おおむちゃん」



暖かな好天のなか 城下町を快走

新春マラソン 4,300人が走り初め

1月3日、中心市街地一帯を舞台に、「城下町おおがき新春マラソン2016」が開かれました。

今年で8回目を迎えたこのマラソンは、大垣市商店街振興組合連合会や大垣市陸上競技協会などで組織する実行委員会（田中良幸委員長）が主催。市民の皆さんの健康増進や中心市街地の「にぎわい創出」を目的に、毎年行われてきました。年々認知度が高まり、県外からのエントリーも増え、今年は過去最多となる約4,300人のランナーが参加しました。



商店街の皆さんのおもてなし

当日は、大垣城ホール前での開会式の後、小・中学生の部（3km）、一般・高校の部（10km）、ウォーキング・ジョギングの部（3km）の3部門に分かれ順次スタート。奥の細道むすびの地記念館付近や市役所前、大垣駅通りなどを駆け抜け、ゴールの新大橋を目指しました。

沿道では、大勢の観客とともに、ゲストランナーの千葉真子さんと湯田友美さんも熱い声援を送りました。また、ゴール付近では、商店街の皆さんにより白玉ぜんざいやみそ汁などの振る舞いも行われ、疲れを癒すランナーの笑顔があふれていました。

なお、新春マラソンとしては、今回この大会が最後となり、今後は新たな形でのマラソン大会の開催を予定しています。

文化勲章受章記念 中西重忠さん「講演会・祝賀会」



京都大学名誉教授で、栄誉市民である中西重忠さん＝写真＝が、昨年11月に文化勲章を受章されました。その受章を記念して、市長らが発起人となり、講演会と祝賀会を開催します。

中西さんは、未知の領域であった神経伝達の基本的な仕組みと脳神経機能の分子メカニズムを世界に先駆けて解明するなど、遺伝子工学、神経科学、分子生物学の研究で業績を挙げられました。

当日は、中西さんから貴重な講演をいただいた後、祝賀会を開催します。ぜひお出かけください。

- *とき／2月29日(月)【講演会】午後4時～【祝賀会】午後5時30分～
- *ところ／大垣フォーラムホテル
- *演題／私の研究人生～人との出会いの大切さ～
- *定員／200人(先着順)
- *備考／祝賀会は参加費3,000円が必要。満20歳未満の方は講演会のみ申込可
- *申込／1月15日から2月10日までに、秘書広報課(☎47-7346)へ

1月15日号 主な内容

- ▶ 所得税などの申告受付、下水道使用料の改定など … 2～3P
- ▶ 市HPのパナー広告の募集、消防出初表彰など … 4～5P
- ▶ 特集：はばたけ！未来のトップアスリート … 6～7P
- ▶ スイト学びフォーラム文化講演会、こどもIT講座、市民伝言板など … 8～9P
- ▶ 健康ガイド … 10～11P
- ▶ 東西俳句相撲の観戦者募集など … 12P

今年のテーマを漢字一字で表し「育」を掲げました。人を育て文化を育んでいきます。

具体的には、子育て家庭を応援するため、南街区再開発ビルの子育て総合支援センター設置や、日新幼保園の改築により、子育て相談の充実や3歳未満児の保育の拡充などを行います。また、子育て世代の約9割が利用しているスマートフォンを活用し、施設やイベント、予防接種の情報ほか、独自サービスを提供していく予定です。

学校教育においても、これまでのICT活用教育のモデル事業に加えて、さらに英語教育の充実を努めます。ただ、ICTも英語もあくまで伝える手段ですから、郷土の文化を学び発信できる子どもを育てるため、ふるさと大垣科の授業を活用していきたいと思えます。

また、大垣らしい文化を育むため、「クールおおがき推進事業」を展開します。大垣市出身の漫画家・大今良時さん原作の「聲の形」に描かれている市内各所を紹介し、市内外の皆さんへも広くアピールするなど、IT、アート、アニメなどを活用して発信していきます。

そのほか、ユネスコ無形文化遺産登録の候補である「大垣祭の軸行事」など、貴重な大垣の伝統文化についても、市民の皆さんと一緒に守り育てながら、国内外へさらにPRしていきたいと思っています。



今年のテーマは「育」



市長のかがみ文庫 大垣市長 小川 敏